



## SNSからのトラブルに注意!

LINEやInstagramなどのSNSの利用者が増加する中、若年層だけではなく、中高年層からの相談が急増しています。相談内容を見ると、

- ① SNS広告がきっかけとなるトラブル
  - ② SNSで知り合った相手からの誘いがきっかけとなるトラブル
  - ③ SNSで知り合った相手との個人間の取り引きトラブル
- が各年代で見られます。



### ① 「SNS広告がきっかけとなるトラブル」の例

- 「お試し」で注文した化粧品が定期購入だった。
- 激安タイムセールでSNS広告からブランドの財布を注文し代金を振り込んだが、商品が届かない(または、商品は届いたが偽物だった)。
- 「抽選で10名に120万円が当たる」というプレゼント企画に応募し当選したが、実際はFX(外国為替の取り引き)自動売買アプリの申し込みだった。

### ② 「SNSで知り合った相手からの誘いがきっかけとなるトラブル」の例

- 「メールで相談にのるだけで1日2~3万円稼げる」という副業にLINE登録した。出会い系サイトに登録して相談にのったが、報酬が支払われずポイント購入代金も返金されない。
- 「SNSでPRすれば実質無料」と勧誘され契約した。PRの投稿をしたが、キャッシュバックが振り込まれなくなった。解約時の違約金も高額だった。
- SNSで知り合った相手から投資話に誘われた。暗号資産に投資するため送金したが、連絡が取れなくなった。

### ③ 「SNSで知り合った相手との個人間の取り引きトラブル」の例

- SNSで知り合った外国人から、日本に送る荷物を預かって欲しいと言われた。承諾したら配送業者から50万円の請求があり、数日以内に支払うように言われた。
- SNSで「チケットを譲る」との書き込みを見て連絡し、代金を払ったがチケットが届かない(または、届いたチケットで入場できなかった)。

### トラブルに 遭わないために



- 「大幅な値引き」や「簡単に儲かる」などの広告は、うのみにしない!
- 注文確定前に、注文内容を再確認する(「最終確認画面」をよく読む)
- SNS上の相手が本当に信用できる相手なのか、慎重に判断する
- チケットは、公式サイトで転売禁止になっていないか確認する(転売チケットでは入場拒否される場合があります)
- 身分証明書の情報は渡さない! 個人情報や自分の写真、身元が分かるような書き込みは安易に投稿しない!

不安に思った場合やトラブルになった場合は、  
一人で悩まず、すぐに消費生活センターへ相談を!!